

初動期支援コースNo.3

事業名 悪質商法防止寸劇

団体名

ボランティアグループ「あいの手」

活動報告の概要

(活動の様子)

ボランティアグループ「あいの手」は消費生活センターを中心とした仲間であり、毎日の相談内容には同じ傾向があり、被害を防ぐためには日常の心の備えが大事であることから、悪質商法をわかりやすく周知する方法として、寸劇による活動を始めたところでもあります。また、寸劇活動以外にもビデオ、パンフレットなどを作成しており、すこしずつ活動を広げている状況であります。

昨年度は、消費者講座に出向かない方々のところへ出向いたところ、参加者の方々からは、「まさに同じ被害に遭って、そのときはどうしていいかわからずにはいたが、これからはしっかりと断ることができる」との言葉をいただきました。なかでも、通所施設の職員研修として講座を開催した際には、職員の方々から「高齢者の方に声掛けをして積極的に消費生活センターを紹介できる」、「今回の講座で被害の意味がわかった」とのことであったとの感想をいただきました。

昨年度は高齢者の自尊心を傷つけずに被害に気づかせ、被害の回復や予防を図れることが、予想以上に知られていなかったことを知り、今後は少しずつ講座を増やししながら、活動を広げていきたいと思っております。

